

授業に関する学修状況等の実態調査結果

令和4年度春学期

教学マネジメント室教学 IR 部門

2022/9/27

Section 1

調査結果概要

調査結果概要

- 学群生の約7割、大学院生の約8割が春 AB の授業の満足度に対して肯定的な回答をした
 - 学群生は前回調査より25ポイント増加、大学院生も約10ポイント増加
- 学生は対面授業・オンライン授業に対してそれぞれの利点を感じている
 - 対面授業の利点は友人との情報交換や教員とのコミュニケーション
 - オンライン授業の利点は自分のペースで学習できるという点
- 授業形態に関して対面のみで行ってほしいという希望者の割合は授業種別によって変わる
 - 講義中心の大人数授業：約1割（学群・大学院ともに）
 - 講義中心の少人数授業：約2割（学群・大学院ともに）
 - ゼミ等議論中心の授業：約5割（学群生）・約3割（大学院生）

Section 2

調査の概要

目的、調査対象、調査期間、回答方法

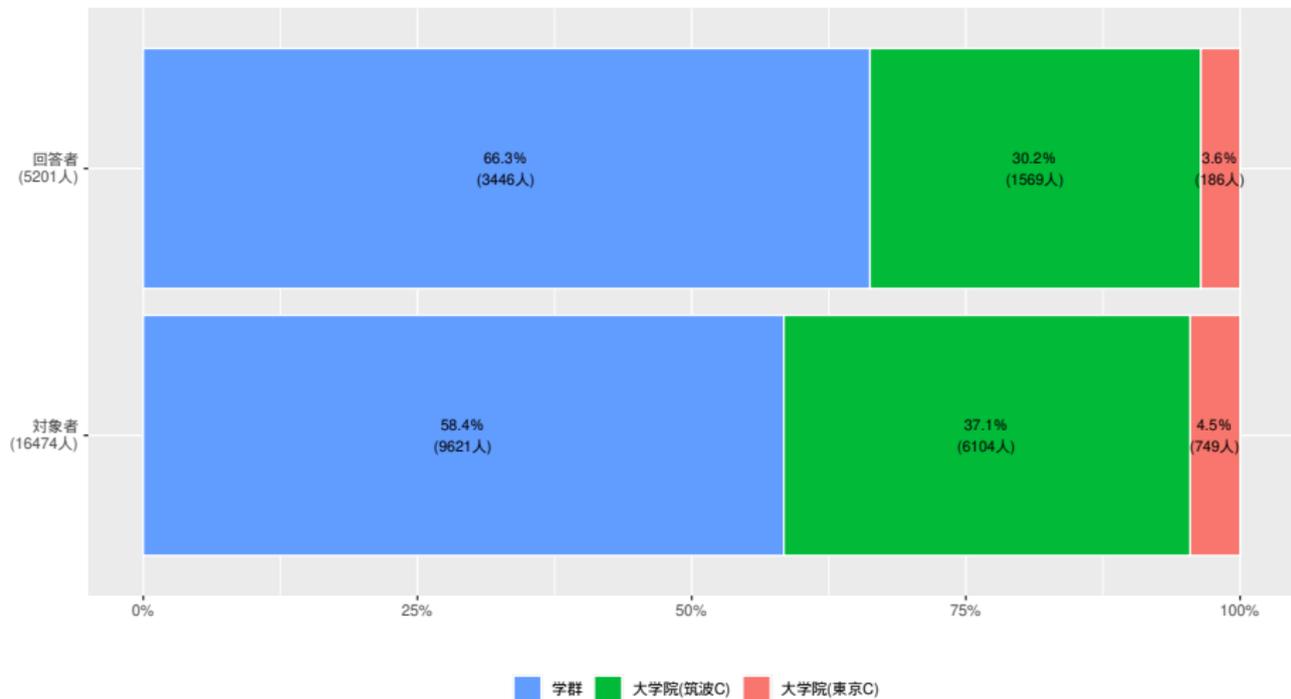
- 目的
 - 秋学期以降の授業の実施に関する対策の検討に活用すること。
 - 将来的な対面、オンライン授業の有効活用と教育改善に資する調査研究に活用すること。
- 調査対象：全学群生・大学院生（正規生のみ）
- 調査期間：令和4年7月12日（火）～令和4年8月10日（水）
- 回答方法：manabaでの回答を依頼

回答率

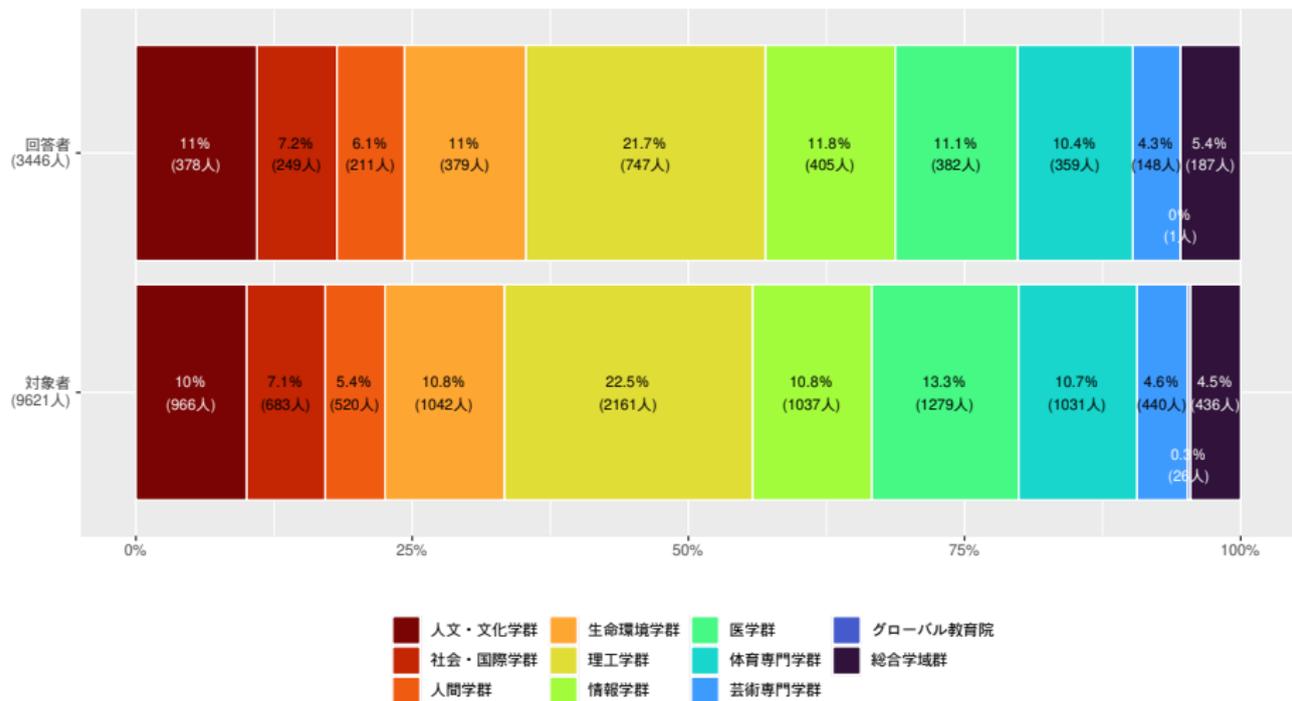
アンケートの対象者数・回答者数・回答率は下表のとおりである。前回の調査（38.3%）より6.7ポイント低下した。

キャンパス	対象者数	回答者数	回答率
学群	9621	3446	35.8%
大学院 (筑波 C)	6104	1569	25.7%
大学院 (東京 C)	749	186	24.8%
計	16474	5201	31.6%

回答者の属性（キャンパス別）



回答者の属性（所属組織・学群生）

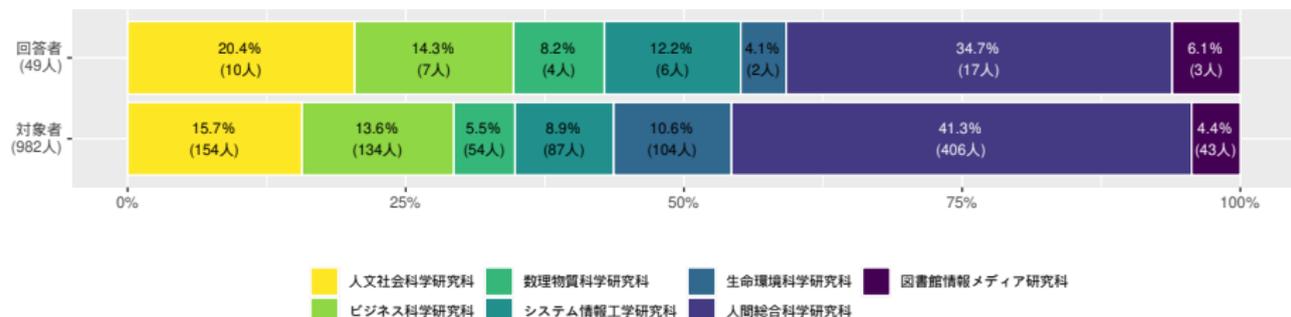


回答者の属性（所属組織・大学院生）

新組織

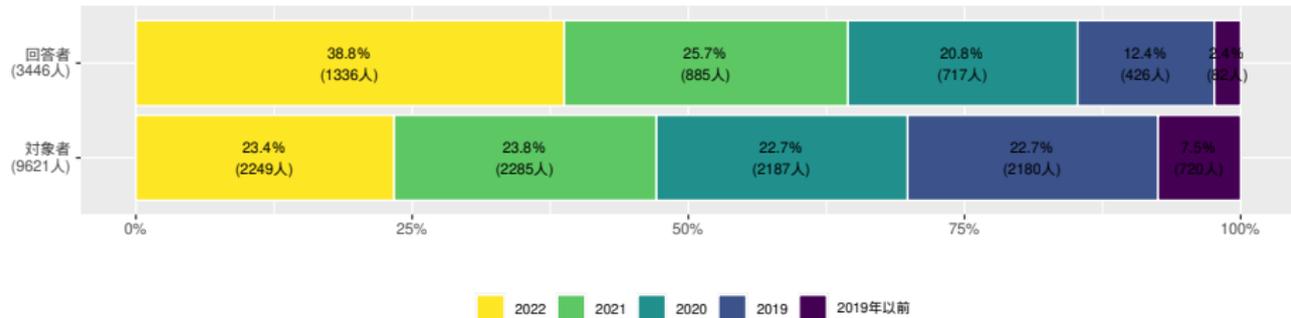


旧組織

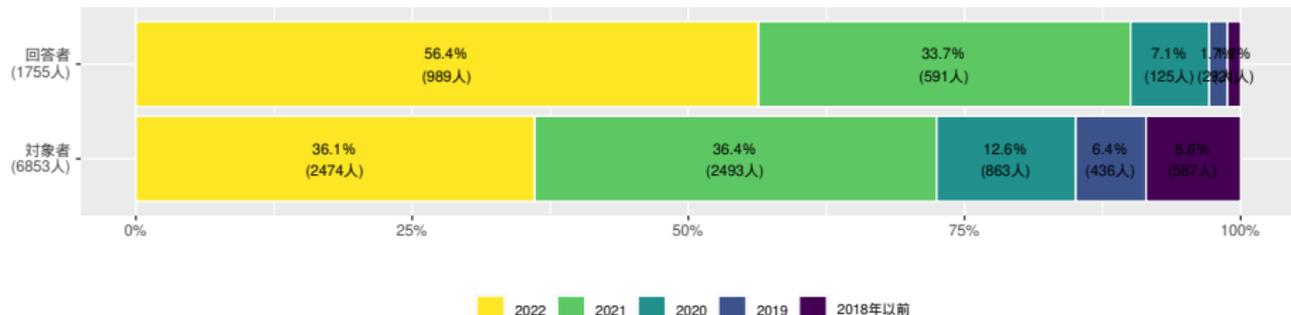


回答者の属性（入学年度）

学群



大学院

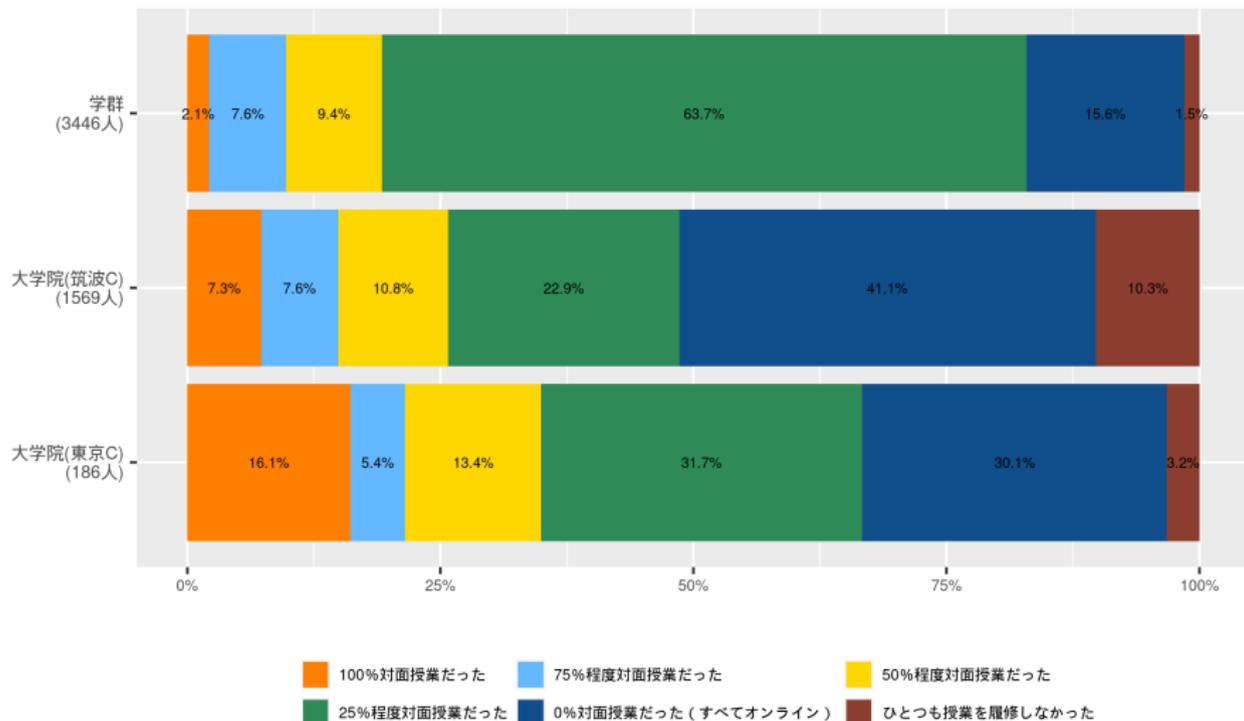


Section 3

設問別調査結果

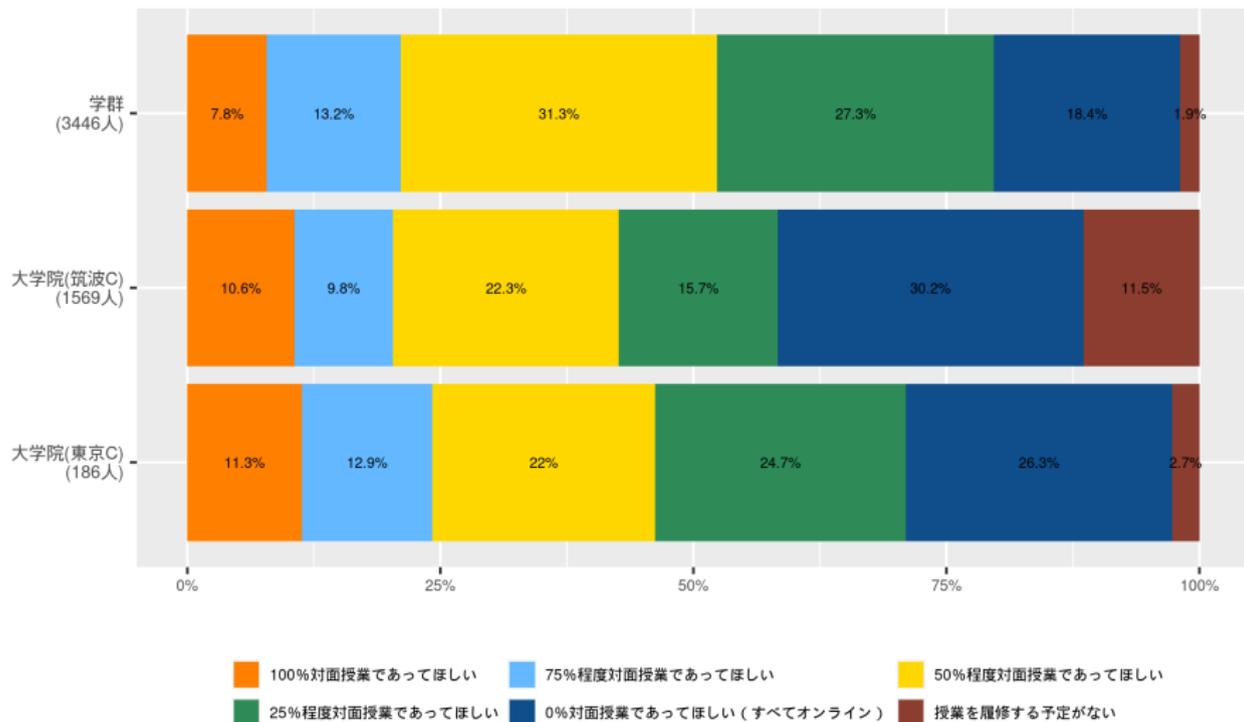
春学期における対面授業の割合

春学期（ABモジュール）の平均的な一週間に対面で受けた授業の割合



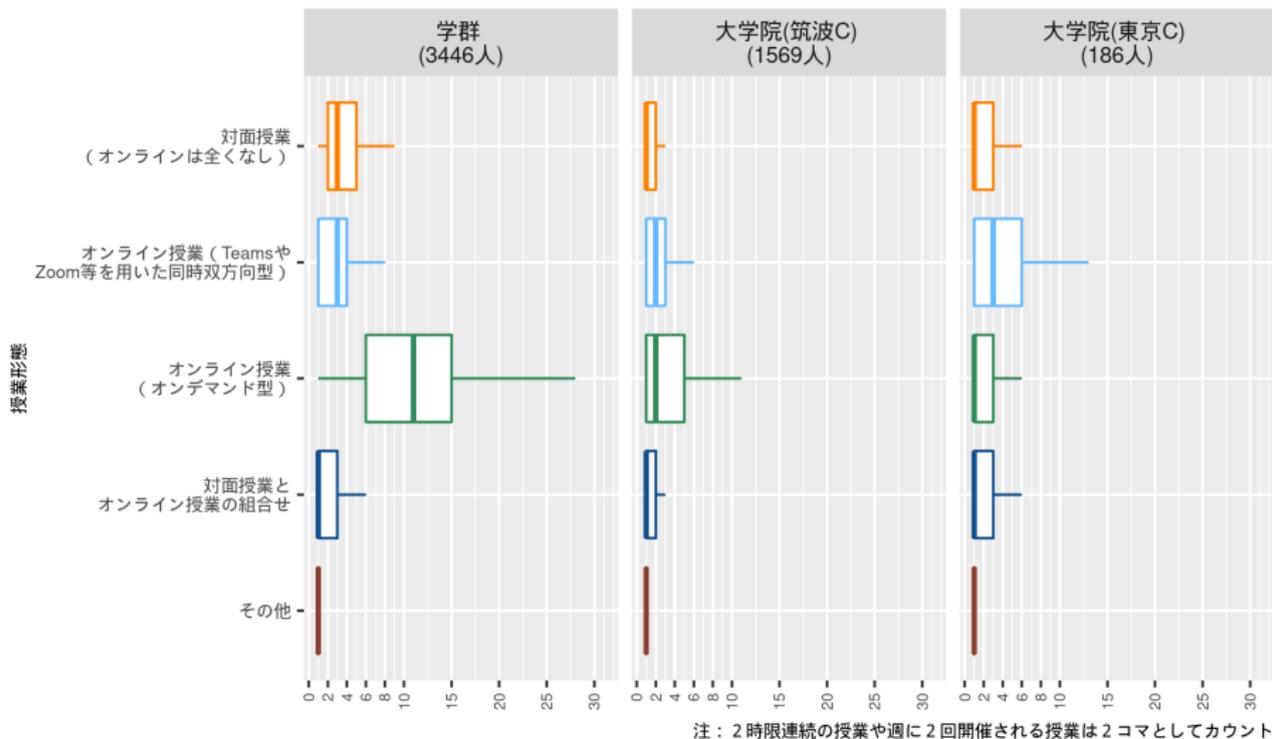
秋学期に希望する対面授業の割合

秋学期の対面授業の割合はどのくらいになってほしいか



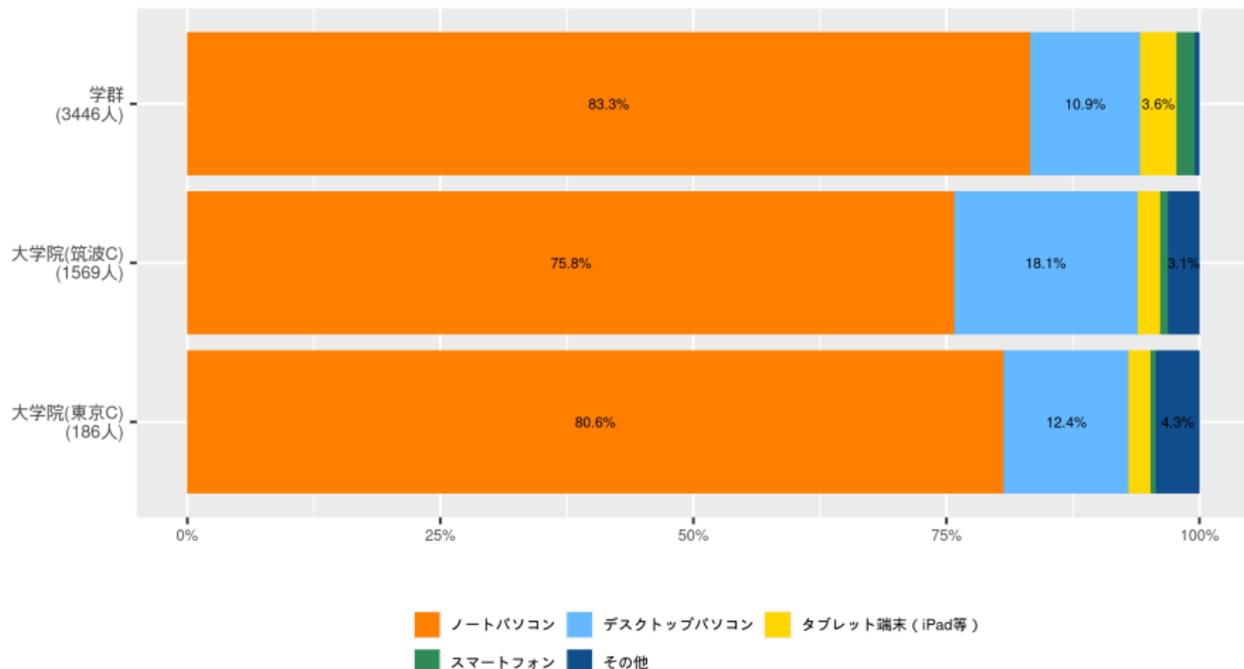
春学期の授業形態別コマ数

春学期（ABモジュール）の平均的な一週間の授業形態別コマ数



オンライン授業に最も使用したツール

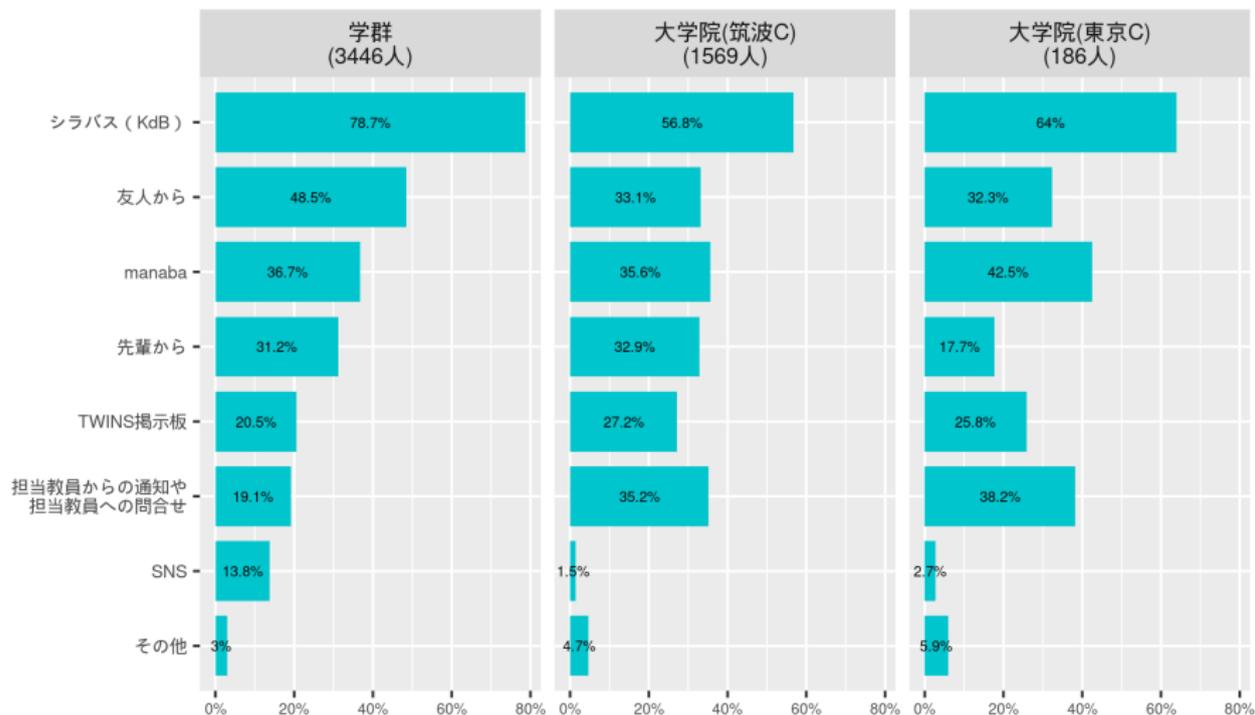
春学期（ABモジュール）のオンライン授業の視聴・参加に最も使用したツール



注 1：3%以下は割合の表示を省略
 注 2：「その他」を選び自由記述に回答した者の多くはオンライン授業を履修していない旨を記述。「ノートパソコンにモニターをつないで使用」が1人。

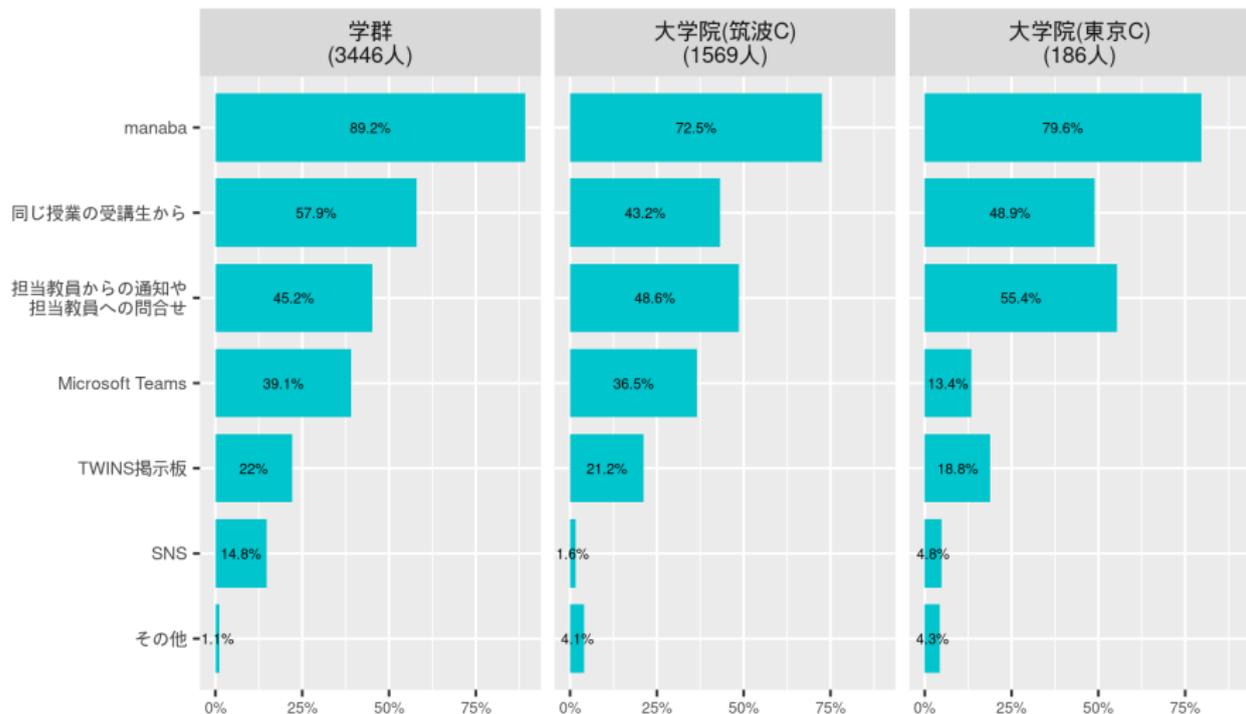
授業選択にあたっての情報取得方法

春学期（ABモジュール）の履修授業選択にあたっての情報取得方法（複数選択可）



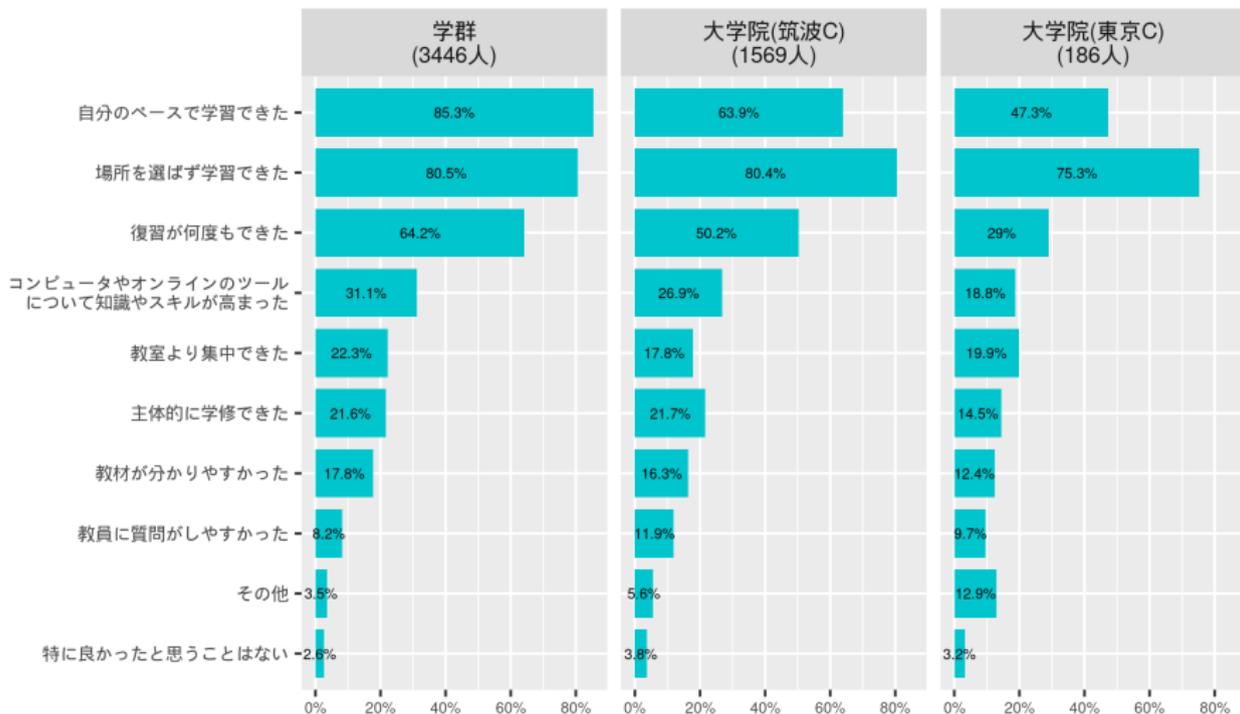
授業受講中の情報取得方法

春学期（ABモジュール）の間の、受講している授業に関する情報取得方法（複数選択可）



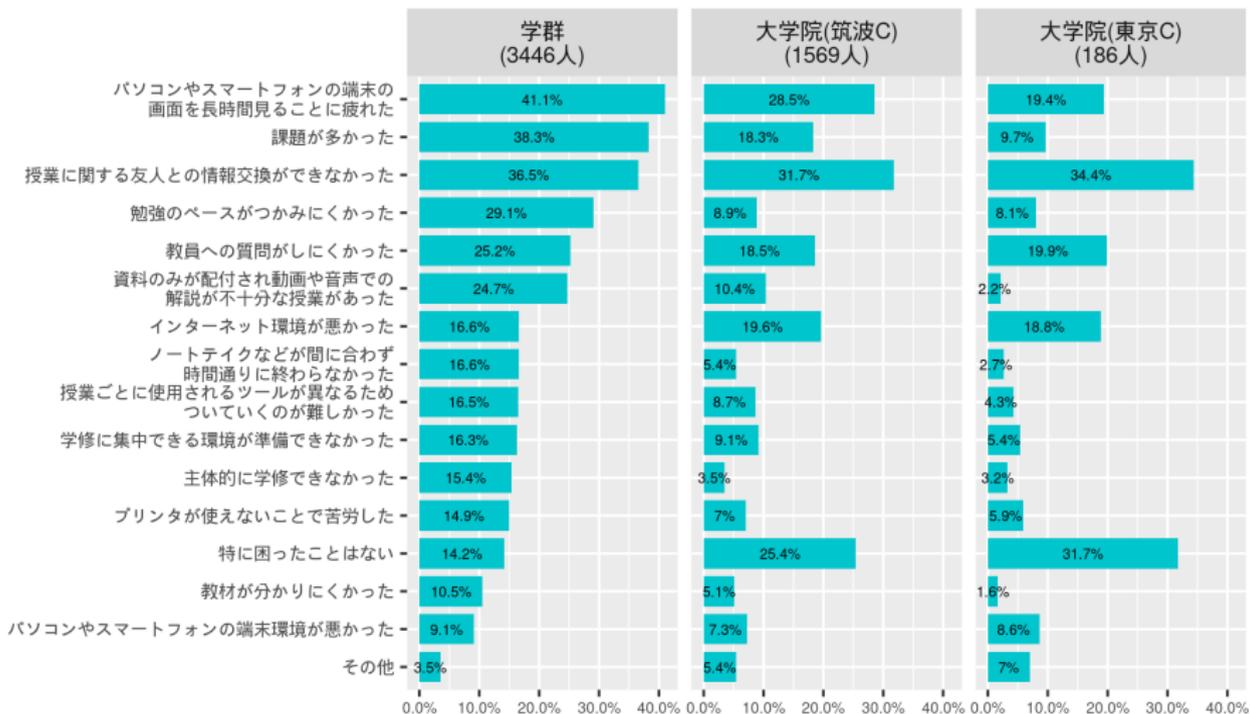
オンライン授業で良かったこと

オンライン授業で良かったこと（複数選択可）



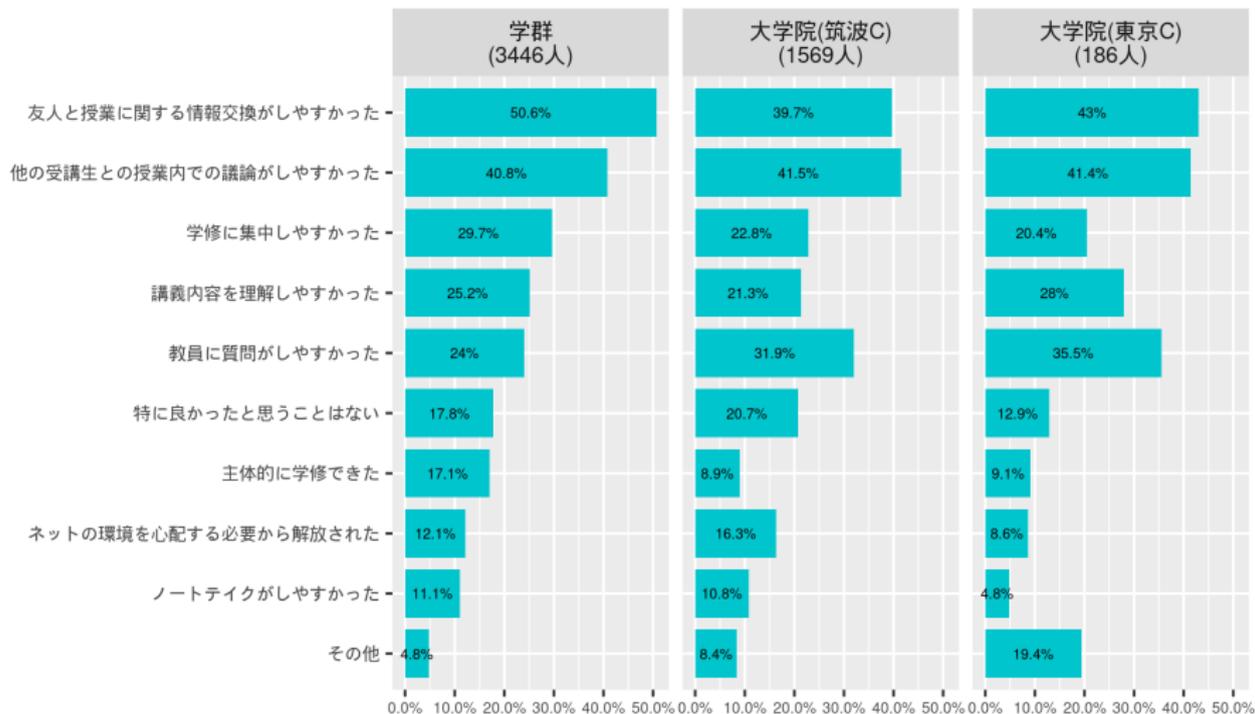
オンライン授業で困ったこと

オンライン授業の受講に関して困ったこと（複数選択可）



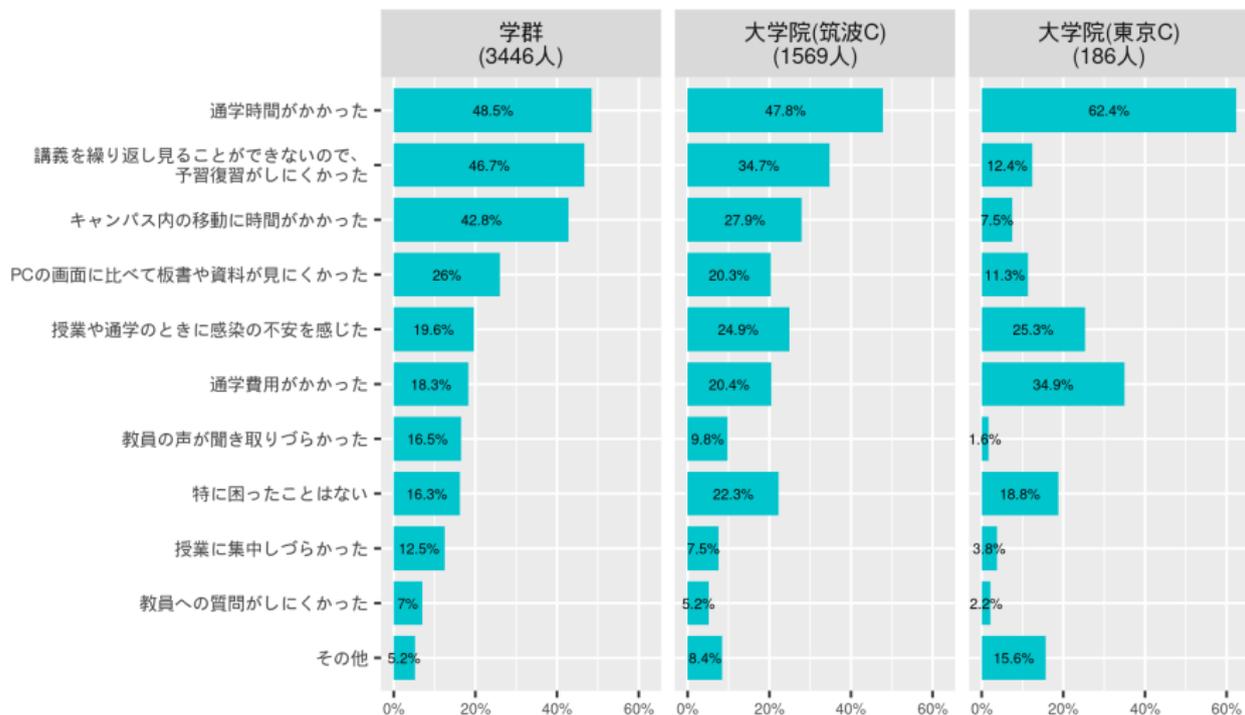
対面授業で良かったこと

対面授業の受講に関してオンライン授業と比べて良かったこと（複数選択可）



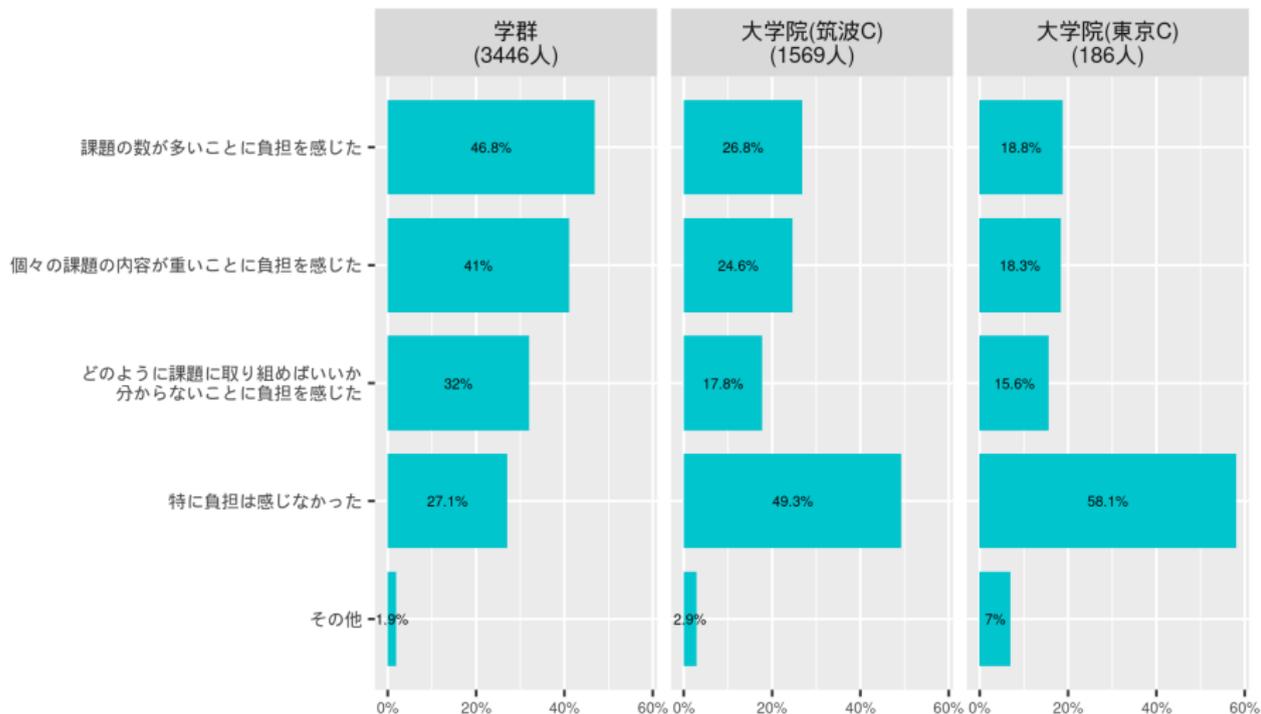
対面授業で困ったこと

対面授業の受講に関してオンライン授業と比べて困ったこと（複数選択可）



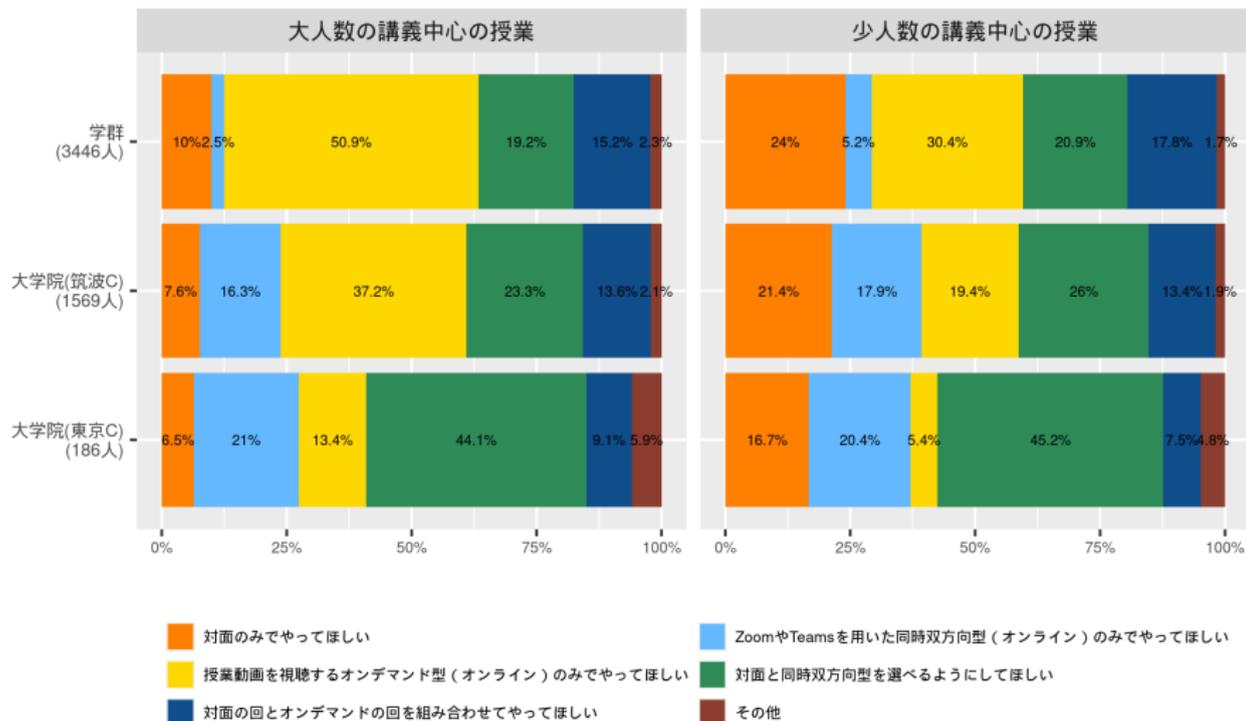
オンライン授業で課される課題の負担感

オンライン授業で課される課題の負担感（複数選択可）



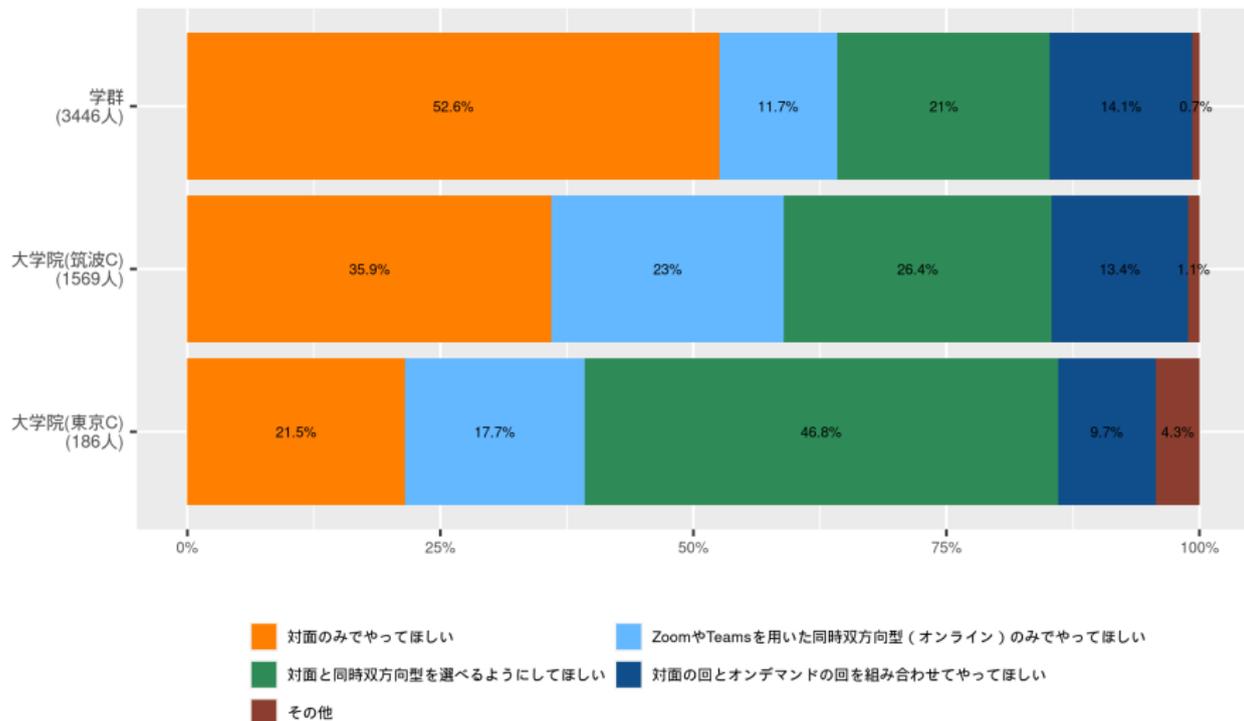
希望する授業形態（講義中心の授業）

今後、教員による講義中心の授業はどの形態で実施してほしいか



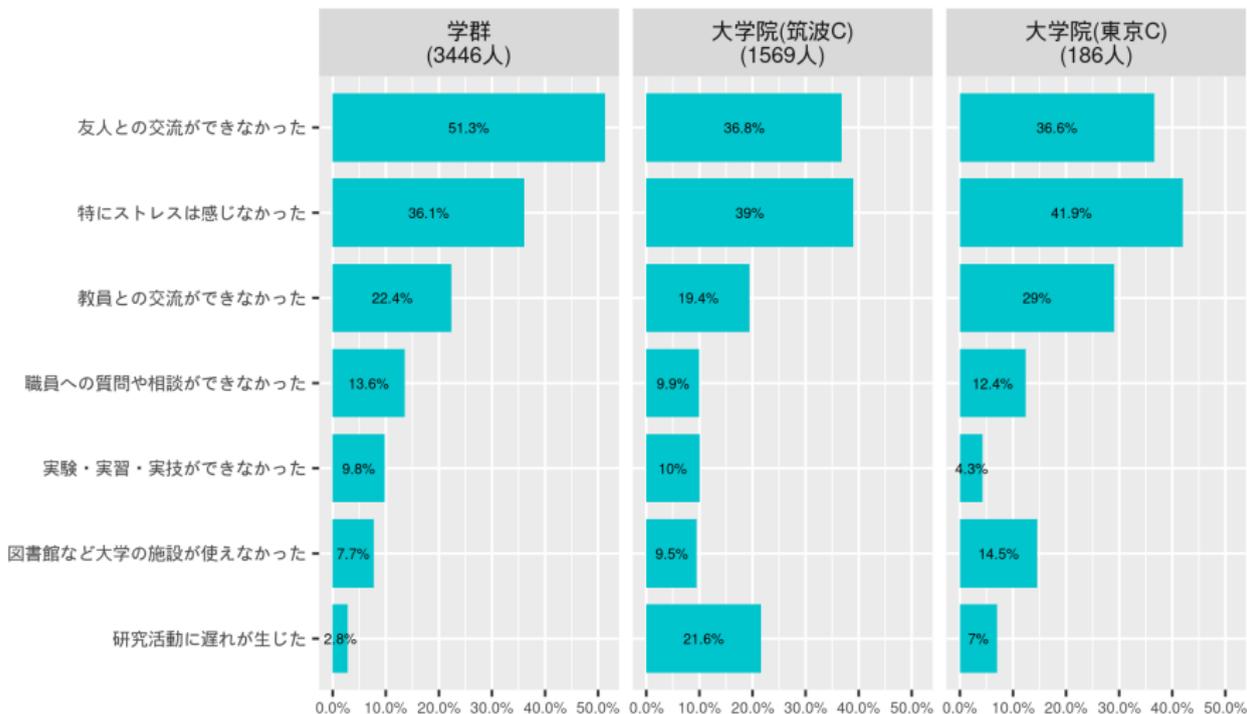
希望する授業形態（グループワークや議論中心の授業）

今後、学生のグループワークや議論中心の授業（ゼミなどの演習を含む）授業はどの形態で実施してほしいか



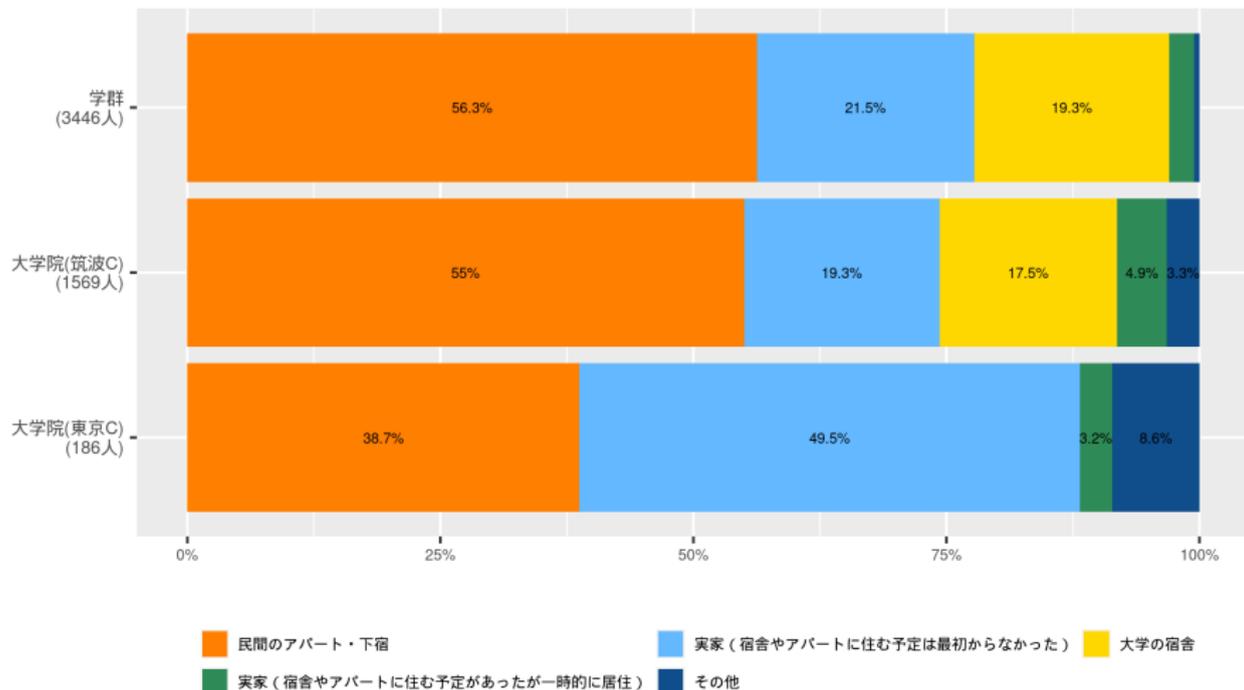
学生生活においてストレスに感じたこと

春学期（ABモジュール）の学生生活においてストレスに感じたこと（複数選択可）



春学期の住まい

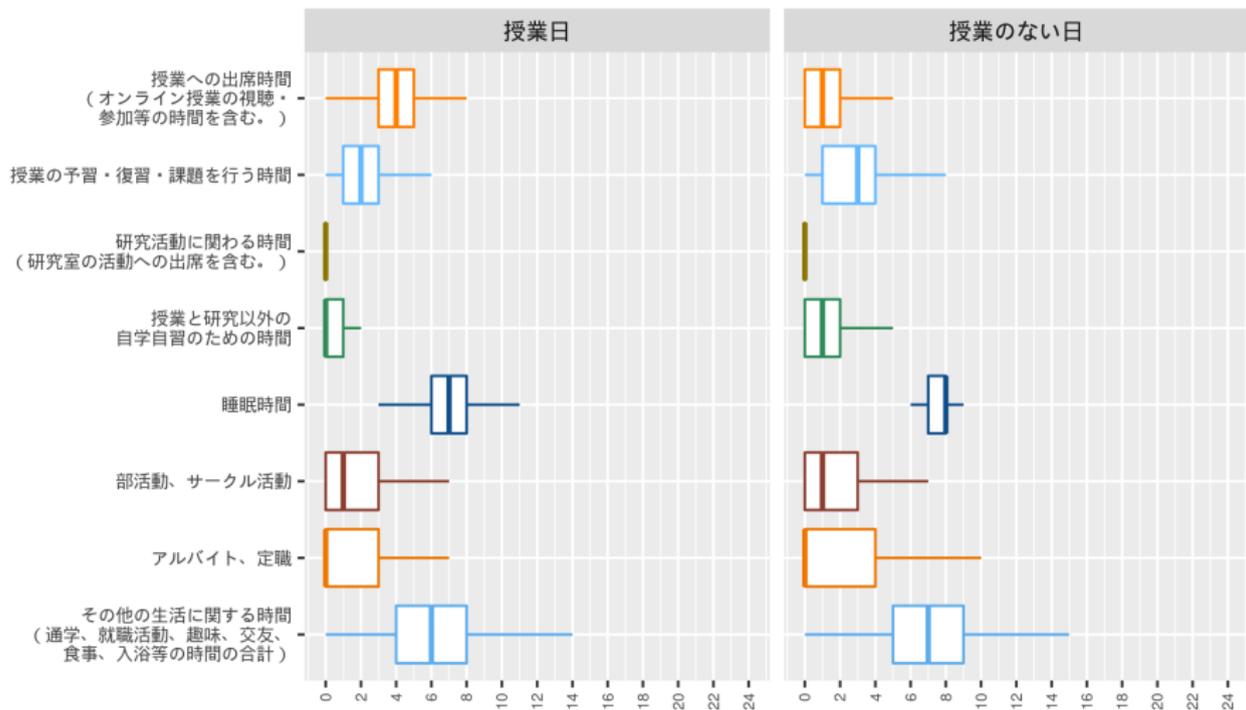
春学期（ABモジュール）の主な住まい



注：3%以下は割合の表示を省略

春学期の平均的な一日の生活時間（学群）

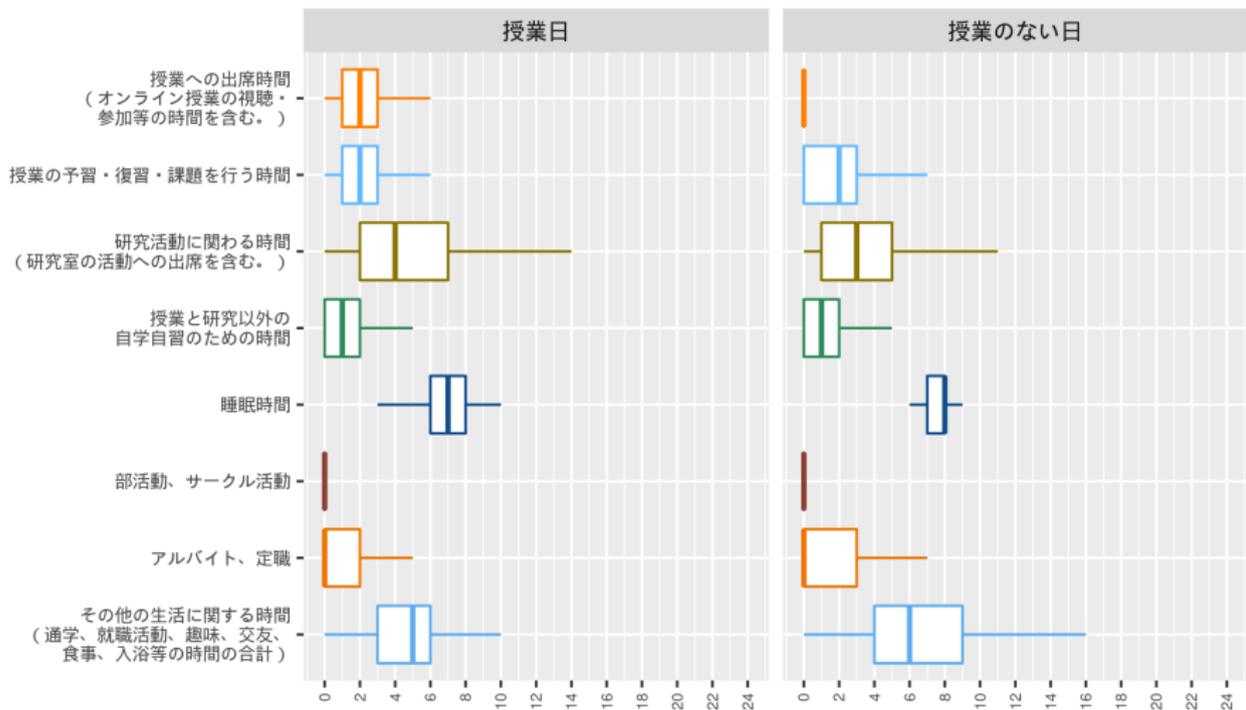
春学期の平均的な一日の生活時間：学群



注：一日の生活時間の合計が24時間となる学生のデータのみ使用(授業日:n=2726, 授業のない日:n=2681)

春学期の平均的な一日の生活時間 (大学院・筑波C)

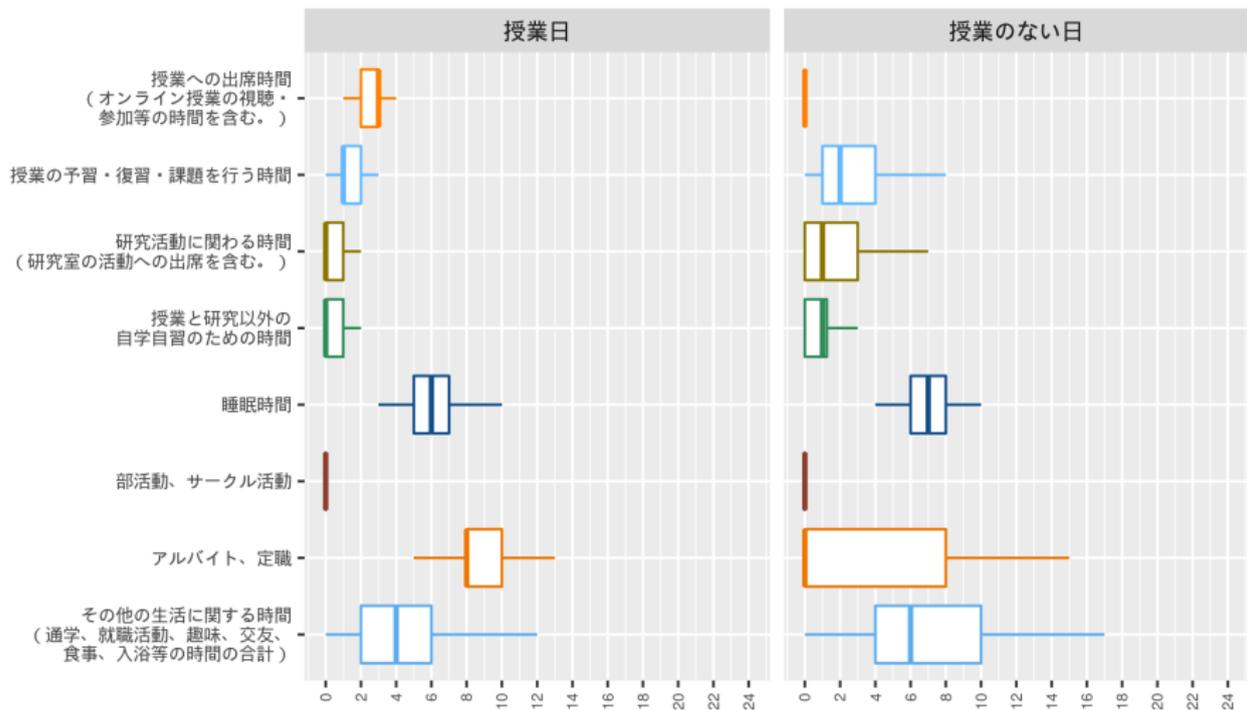
春学期の平均的な一日の生活時間：大学院(筑波C)



注：一日の生活時間の合計が24時間となる学生のデータのみ使用(授業日:n=1121, 授業のない日:n=1107)

春学期の平均的な一日の生活時間（大学院・東京C）

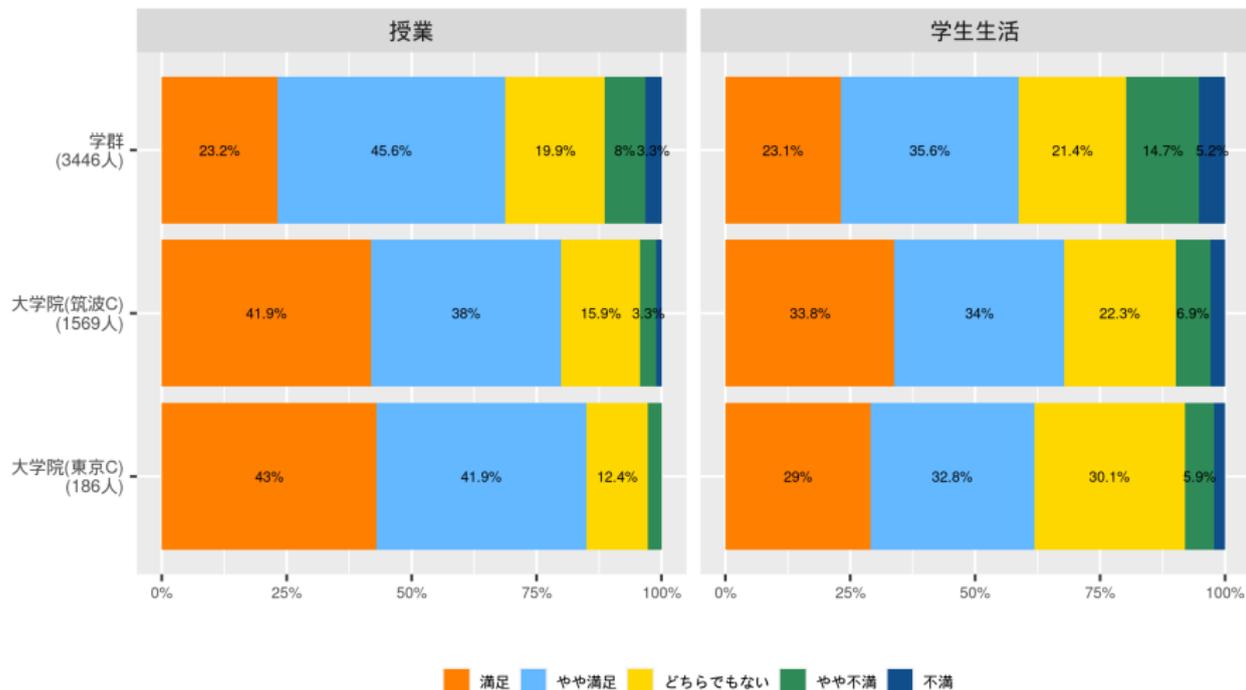
春学期の平均的な一日の生活時間：大学院(東京C)



注：一日の生活時間の合計が24時間となる学生のデータのみ使用(授業日:n=126, 授業のない日:n=120)

春学期の授業や学生生活に対する満足度

春学期（ABモジュール）の授業や学生生活に満足したか



注：3%以下は割合の表示を省略